

厚生保険特別会計年金勘定 平成17年度特別会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減		前年度	17年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	71,073	54,609	△16,463	未払金等	5,308	5,502	193
運用寄託金	66,573	77,770	11,196	公的年金預り金	139,629	137,493	△2,135
未収金等	6,984	7,097	112				
貸倒引当金	△239	△211	27				
有形固定資産	628	180	△447	負債合計	144,937	142,996	△1,941
うち国有財産 (公共用財産を除く)	620	175	△444	< 資産・負債差額の部 >			
出資金	545	3,731	3,185	資産・負債差額	628	180	△447
資産合計	145,566	143,176	△2,389	負債及び資産・負債差額合計	145,566	143,176	△2,389

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
前年度末資産・負債差額	6,055	628	△5,426
本年度業務費用合計(A)	△32,897	△34,781	△1,884
財源(B)	33,497	32,489	△1,008
公的年金預り金の変動に伴う増減	△6,027	2,135	8,163
その他	-	△290	△290
本年度末資産・負債差額	628	180	△447

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
厚生年金保険給付費	21,614	22,071	456
国民年金特別会計基礎年金勘定への繰入	10,826	11,392	565
業務勘定への繰入	184	1,184	999
補助金等	92	93	1
出資金評価損	128	2	△126
その他	49	38	△10
本年度業務費用合計	32,897	34,781	1,884

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
業務収支	235	967	731
財務収支	-	-	-
本年度収支 (業務収支+財務収支)	235	967	731
資金への繰入等	△235	△967	△731
資金残高等	71,073	54,609	△16,463
本年度末現金・預金残高	71,073	54,609	△16,463

主な増減内容

- 貸借対照表
(資産)
現金・預金…寄託 11兆1,963億円
資金の歳入繰入 6兆2,496億円
運用寄託金…寄託 11兆1,963億円
出資金 年金健康保険福祉施設整理機構 +3兆1,854億円
(負債)
公的年金預り金…厚生年金 2兆1,355億円
- 業務費用計算書
業務勘定への繰入
…財政融資資金繰上償還等経費 +1兆293億円
- 資産・負債差額増減計算書
本年度業務費用合計と財源合計との差額 +2兆2,923億円
(上記(A) + (B)により算出)
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
- 区分別収支計算書
業務収支…資金からの受入 +6兆2,496億円
業務勘定への繰入 4兆495億円

平成17年度について

資産合計は2兆3,896億円の減少、負債合計は1兆9,418億円の減少、資産・負債差額は4,477億円の悪化、業務費用は1兆8,844億円の増加となりました。資産合計の減少の主な要因は現金・預金の減16兆4,638億円及び有形固定資産の減4,477億円であります。負債合計の減少の主な要因は公的年金預り金の減2兆1,355億円であります。資産・負債差額の悪化の主な要因は、業務費用合計と財源の差額2兆2,923億円、公的年金預り金の変動に伴う増2兆1,355億円及び無償所管換等による減2,909億円であります。業務費用の増加の主な要因は、厚生年金保険給付費の増4,564億円及び他会計(勘定)への繰入の増15,643億円であります。

留意点